



おの きん いち
小野 欽 市



かいしん
改津クラブ

国の国土強靱化施策に沿って問う

問 平成20年代以降、津市海岸部の堤防改修工事は、東日本大震災等による災害見直し対策が進められた。すでに改修されて、より市民が安全で安心できる地域が拡大してきたなかで、地図情報等への掲載など、具体的にどのように反映するのか。



全国一律の基準について見直しを求める

答 津波や高潮のハザードマップを作成する際に、堤防が75%沈み込む状態で波がきた場合の浸水予定区域はどうか、という内閣府のルールがあることから、やむを得ず、現在のハザードマップとなっている。

しかし、津市のように、堤防自体が強化されているにもかかわらず、全国一律の基準でハザードマップを作らなければいけないのかということ、県の防災対策部に問題提起をしている。

今後、新たに、伊勢湾岸の堤防が完成した場合に、どのようにハザードマップに反映できるか、引き続き県と協議したい。

●その他の質疑・質問●

- 議案第93号津市過疎地域持続的発展計画の策定について
- 職員の処分について
- 津市の将来への夢は など



▲国直轄事業として改修が進む栗真工区の海岸堤防



はせ がわ ゆき こ
長谷川 幸子



にほんきょうさんどうつしぎだん
日本共産党津市議団

自治会問題の終結をどこにおくのか

問 市民の声として今回の事件で市長自身への甘い処分は納得いかない。155人も職員を処分した大事件。市長自身も元会長の知人女性のプレゼントにお返しをするという失態。副市長の辞任でごまかし、事件の要因も考えず、保身のみの答弁に怒りを覚える。また、本来作らなくていいような条例を制定しようとしているなど。市長はこの問題の終結をどこにおくのか。

自浄機能を維持し、統制の取れた組織にする

答 このようなことが二度と起こらないようにするためには、市政が透明であり、組織の自浄機能を維持することが大切で、そのためには統制の取れた市役所にしなければならないと考える。

統制の取れた組織については、上司が部下をグリップするだけでなく、職員の苦しみや悩みなどが上司に伝わる必要があり、今までは、そのことが伝わりにくい組織であったと反省している。

このことから、上司・部下の双方向に情報が流れ、円滑なコミュニケーションを取ることによって、組織の自浄機能、統制の取れた市役所になると考える。

●その他の質疑・質問●

- 「ゆがめられた市政」を問う
 - 155人の職員が処分されたが関係職員は納得しているのか
 - 市長としての責任は2か月の給与返上で終わりとするのか
- 子どもの権利を守り、健全な成長を保障するために
 - コロナ禍から子どもたちを守り育てるため相談体制の充実を
- ジェンダー平等社会の実現を目指して など



▲住民こそ主人公の市政を